

令和7年度鶴見区区政会議 第2回地域保健福祉部会 会議要旨

1 日時 令和7年11月27日(木) 午後7時36分から午後8時27分

2 場所 鶴見区役所 3階 302会議室

3 出席者

(委員)

南口部会長、川西副部会長、高塚委員、田中委員、原田委員

(鶴見区役所)

萩平政策推進担当課長、広瀬保健福祉課長、金崎生活支援担当課長、秋本市民協働課長代理、  
佐藤保健福祉課福祉担当課長代理、貴田保健福祉課保健担当課長代理、小川保健副主幹、  
濱畑保健福祉課担当係長、備前保健福祉課担当係長

4 議題

(1) 部会長・副部会長の選任について

(2) 令和8年度鶴見区運営方針(素案)について

5 議事要旨

(1) 部会長・副部会長の選任について

委員の互選により部会長は南口委員、部会長からの指名により副部会長は川西委員が選任された。

(2) 令和8年度鶴見区運営方針(素案)について

事務局から、「令和8年度鶴見区運営方針(素案)」(資料1)に関する説明を行い、委員からの意見等及び事務局からの回答の概要は次のとおり。

- ・ 具体的取組1-1-3の当年度の取組内容の、区民の自主的な健康づくりを進めるための取組みに記載のある、食育フェスタや健康に関する講演会は、区が主体となり実施しているのか。ウォーキング教室などは各地域で行っているのか。
- ⇒ 「食育フェスタ」は区役所が主催、「健康まつり」は医師会、薬剤師会、歯科医師会と区役所の共催で実施しており、ウォーキング教室も区役所が実施する事業である。
- ・ 以前の運営方針の成果指標で、区民アンケート結果を用いていたところが別のアンケート結果に変更されているが、区民アンケート自体は今後も取り続けるのか。また、変更後の指標「自らが参加する活動に満足している」と回答した地域福祉活動の参加者の割合は、当事者へのアンケート結果であるため今後も高い数値で推移していくと思われるが、この成果指標を設定した理由を教えてほしい。
- ⇒ 区民アンケート結果を運営方針の成果指標として使用することはできなくなるが、施策の検討においては有用なデータと考えており、今後もアンケート調査は実施していく。

- ⇒ また一方で、新たな成果指標は地域福祉活動の担い手や参加者が満足できる環境を整えていく視点も重要であり、それが数値に表れるものとする。今後は区民アンケートの結果も踏まえて進捗管理を行っていく。
- ・ 何かあれば頼ってもらえるよう声かけはしているが、他人に話づらい内容であったり、心を開いて話してもらえる関係性ができていなかったりすることがある。
- ・ 民生委員として地域の困り事を聞いたり、様々なところで情報を集めたりしているが、あくまで何かあったら声をかけてもらうという形で活動している。

### (3) その他

事務局から、資料1別冊「鶴見区運営方針の経営課題に関連した鶴見区民アンケート結果一覧」及び机上配付資料「令和7年度勉強会・意見交換会のテーマについて」に関する説明を行った。

## 6 会議資料

### (1) 次第

### (2) 令和8年度鶴見区運営方針(素案)資料1